

キュー Qちゃんの、つぼくら先生！ 放射線のこと教えてコーナー



放射線に関するわかりやすい説明とは

Qちゃん 夏休みの自由研究で、放射線の基礎知識をあらためて調べてみたよ。

「放射性物質」は「放射線」を出すものこと、「放射能」は放射線を出す能力のことだね。「ベクレル (Bq)」は放射線を出す能力の大きさを表す単位で、「シーベルト (Sv)」は人が受ける放射線の被ばく量を表す単位だね。

このことを、友達にもわかりやすく説明したいんだけど、どうしたらいいかなあ。

放射線を電球が出す「光」と例えると、電球は光を出す能力を持っている「放射性物質」だね。電球の明るさを「ベクレル (Bq)」、人が感じている明るさを「シーベルト (Sv)」とそれぞれ例えることができるよ。

Qちゃん なるほど。先生、ありがとう。これで友達にもわかりやすく説明できるよ。

つぼくら先生 放射線に関する話は難しいから、身近なものに例えて分かりやすく説明してみよう。放射線の話はよく下の図のように「電球」に例えられるよ。

今回Qちゃんが分かったこと

▽放射線に関する話は、身近なものに例えて分かりやすく説明すると相手に伝わりやすいということ。

【図】電球で例える放射線の説明



つぼくら先生の、覚えてるかな？ 放射線〇×クイズ！！

No.	問題	〇×
問1	私たちは、原発事故以前から自然界からの放射線を浴びていた。	
問2	空間放射線量が毎時 0.23 マイクロシーベルトを超えると、健康に影響がある。	
問3	一般の食品が出荷される放射性物質の基準値は1キログラムあたり100ベクレルだけど、相馬市の小中学校で出されている給食は基準値1キログラムあたり10ベクレルで検査されている。	
問4	野生のキノコは絶対に食べてはいけない。	
問5	原発事故以降がんにによる死亡者が増えた。	
問6	原発事故以前から食べ物には放射性物質が含まれていた。	
問7	食品の放射性物質を測った結果が「不検出」の意味は、放射性物質がゼロということ。	

つぼくら先生 これまでの勉強を通してQちゃんも放射線についての知識が身につけてきたね。

Qちゃんと友達が放射線について、さらに正しい知識を持ってもらえるように、今まで勉強したことを〇×クイズにしてみたよ。

友達と一緒にクイズに挑戦してみてね。

Qちゃん わかったよ先生。今までの勉強を思い出しながら挑戦してみるね。

つぼくら先生 頑張ってるね。答えと解説は19ページにあるよ。

●問い合わせ先 放射能対策室 (☎ 37-2270)

「相馬よろず街道絵図帖」 登録事業者募集

市は、市内の観光情報や、事業者情報などを発信するホームページである「相馬よろず街道絵図帖」を開設しています。

このホームページは、本市を訪れる方や市民の皆さんへ有益な情報を発信できる情報サイトを目指しています。

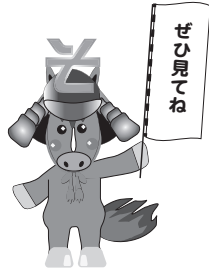
登録料は無料ですので、市内の店舗や事業者の情報を発信してみませんか。

詳細は、問い合わせ先まで連絡ください。

相馬よろず街道
絵図帖のホーム
ページはこちらから



●問い合わせ先 商工観光課
商工労政係 (☎ 37 2 1 5 4)



相馬市 YouTube チャンネル 動画など公開中です!!

右のQRコードから市の行事やイベントの様子を配信しています。ぜひ、ご覧ください。



●問い合わせ先 情報政策課 (☎ 37-2117)



●問い合わせ先
放射能対策室
(☎ 37 2 2 7 0)

※クイズは11ページに掲載しています。

つぼくら先生 Qちゃんはちゃんと全問正解できたかな。「教えて放射線のコーナー」では、毎月放射線に関する正しい知識を身につけるための勉強をしているよ。

今回出したクイズは全部広報そうまで勉強したものばかりなので、分からない問題があったら復習しようね。

放射線〇×クイズの
答え合わせはこちら!!

No.	答え	解説	広報そうま掲載号
問1	○	私たちは、原発事故以前から、日常生活の中で宇宙や大地、空気中、食べ物からの放射線を浴びていたよ。	平成 29年 6月号
問2	×	毎時 0.23 マイクロシーベルトという値は、日常生活の中で浴びる放射線より増えてしまった分(追加被ばく線量)を年間で1ミリシーベルト以下にするために定めたもの。また、この値はあくまでも目指す値なので、十分に安全性が確保されているんだよ。だから、毎時 0.23 マイクロシーベルトを超えたからといっても危険というわけではないんだ。	平成 29年 6月号
問3	○	市の小中学校で出されている給食は国が定める基準値より低い、基準値1キログラムあたり10ベクレルで検査されているよ。	平成 29年 9月号
問4	×	放射線が体に与える影響は放射線の量の問題。野生のキノコだからと言って食べてはいけないわけではないよ。測定をしてどの程度放射性物質を含んでいるか確認してから食べることが大事なんだ。	平成 29年 9月号
問5	○	原発事故以降がんによる死亡者が増えたという結果は出ていないよ。それよりも、生活習慣や生活環境が変化したことによる糖尿病の増加や、要介護者の増加のほうが深刻なんだ。放射線を気にするあまり生活習慣を大きく変えてしまつては本末転倒だよ。	平成 29年 10月号
問6	○	自然界にはもともと一定の割合で放射性物質が存在していて、食品中には必ず含まれているよ。カリウム40などがいい例だね。	平成 30年 1月号
問7	×	「不検出」とは、全く含んでいないということではなく、測定器で調べられる限界の値より少ないということなんだ。健康への影響を考える必要が全くないレベルだという意味だよ。	平成 30年 2月号